

# 第14回 介助技術講習会(R5.10.14 開催)

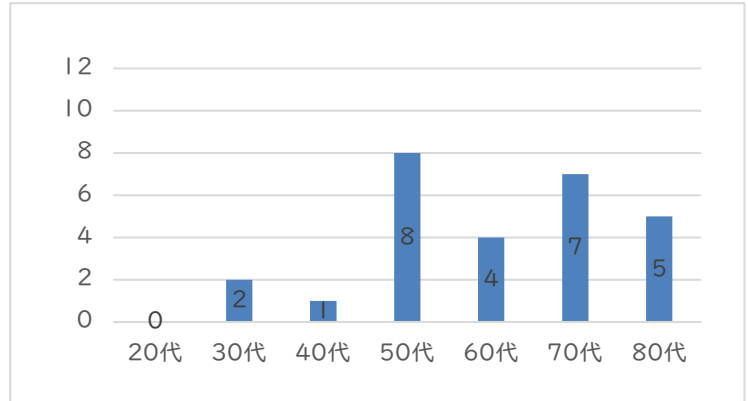
## アンケート集計結果

### 1. アンケート回収数

当日参加者：31名 アンケート回収数：27

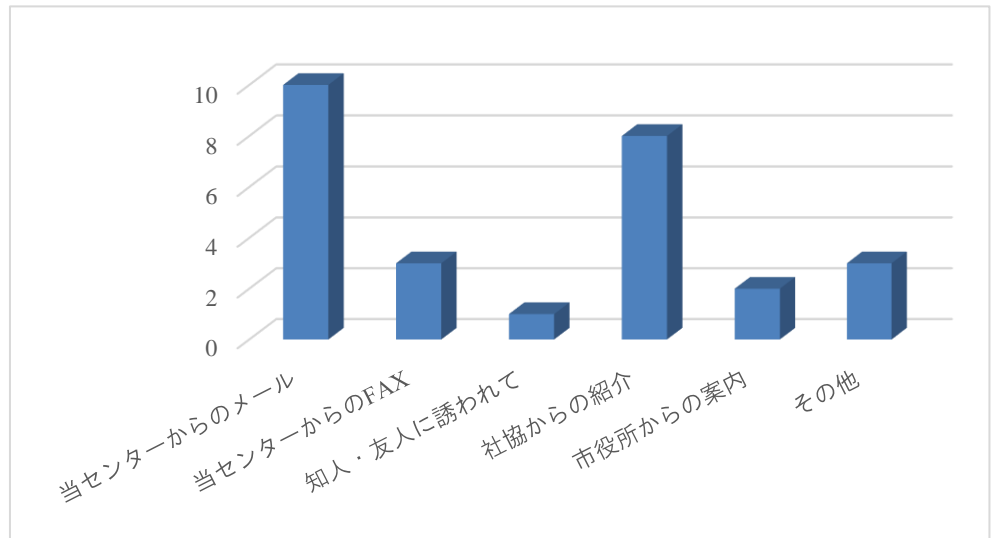
### 2. 年代別

20代：0名  
30代：2名  
40代：1名  
50代：8名  
60代：4名  
70代：7名  
80代：5名



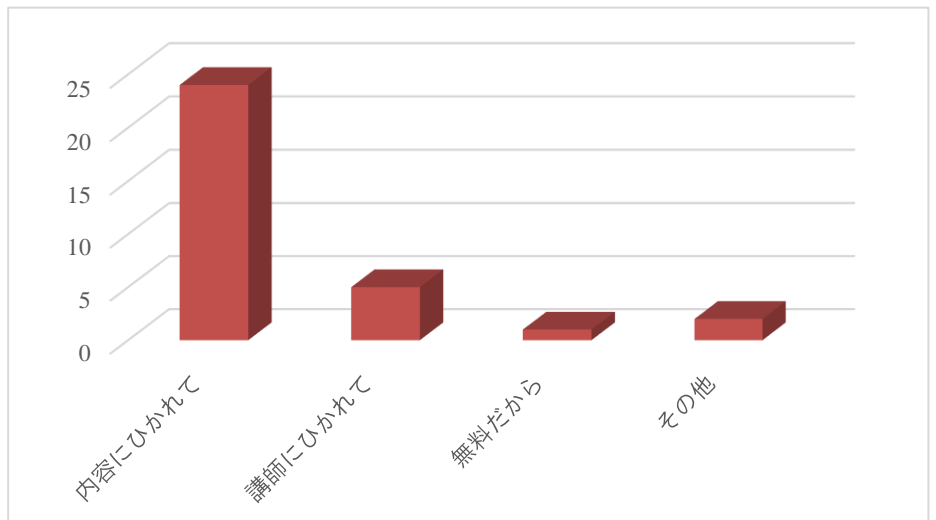
### 3. 講習会を知ったきっかけは？

国水研からのメール：10  
国水研からのFAX：3  
友人・知人の誘い：1  
社協からの紹介：8  
市役所からの案内：2  
その他：3



### 4. 講習会に参加しようと思ったのは？（複数回答あり）

内容にひかれて：24  
講師にひかれて：5  
無料だから：1  
その他：1

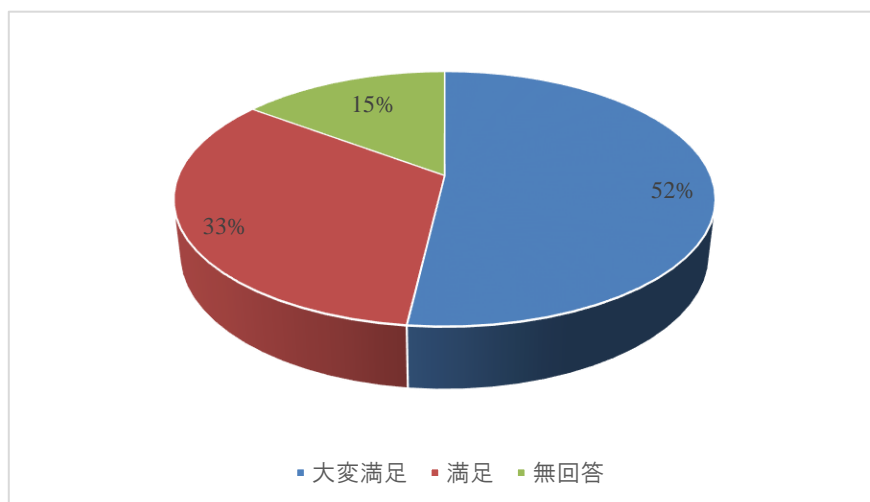


## 5. 講習会はいかがでしたか？（満足度）

大変満足：14名

満足：9名

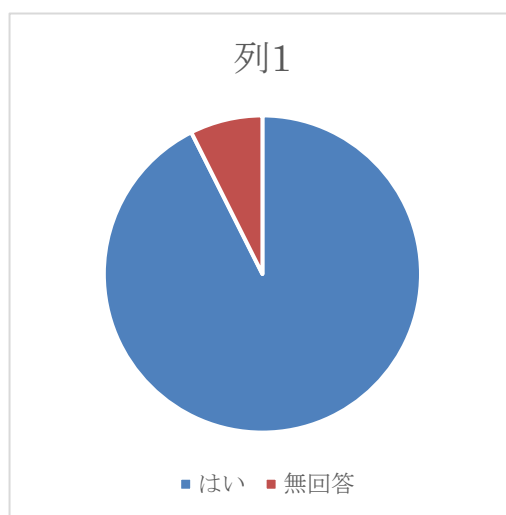
無回答：4



## 6. 今後このような講習会・研修会にまた参加したいと思いますか？

はい：25名

無回答：2名



## 7. 感想および意見

### 【主に内容に関する意見】

- ・具体例があったため分かりやすかったです。冷食のお弁当やおかずをすすめても「まずいから」と言われる時は温め方に問題があるかもと気づきことができました。
- ・単品の麺類などへのたんぱく質、野菜の摂り方。
- ・冷凍食品の活用がわかりやすかった。
- ・具体的に教えて頂いてとても勉強になった。  
「無理をしないで簡単で栄養のあるものでとろう」と87歳(介護1)の母の介助に明るい希望がみえました。
- ・缶詰、冷凍食品に対して改めて安心して利用し今後の献立に生かしたいと思います。先生のわかりやすいご説明に感謝です。ありがとうございました。
- ・動物性たんぱく質を十分にとるとあるが年金生活では食生活にまわせる出費負担が高まるためどうしても摂取量が少なくなる現状です。配布された資料を参考にして、料理しようと思いました。
- ・自身の日々の食生活の点検、見直す。とてもよい機会になりました。低栄養の防止、ADLの低下予防のために多くの情報・知識を得ることができ、早速実行に移していきたいと思います。感謝です。ありがとうございました。
- ・とてもわかりやすく内容の濃いお話を聞けて有意義な時間でした。

- ・わかりやすい栄養訪問指導の実際を知ることができ、大変有意義な研修でした。ありがとうございました。
- ・具体的な内容で分かりやすかった。時間は長いが内容が充実しているとそう長くは感じない。
- ・在宅介護の食事について、すぐに取り入れられる情報がたくさんあった。日々の食事にたんぱく質がどれほど大事かという事がよく分かった。介護する人にやさしい食事作りという視点も大切と知った。
- ・独居高齢者の栄養状態の把握は難しい。周囲が気付いた時には体重減少している。冷凍食品が介護食という視点はなかったです。
- ・大変親しみやすいお声と話し方で、わかりやすくいいお話。良く理解できて、今後少しずつでも役にたてたいという気持ちになりました。家族の中に偏食が多いので話をしたいと思います。
- ・わかりやすく話をしていただき理解出来ました。冷凍食品もいろいろな使い方があると勉強になりました。
- ・在宅は介護者に負担がかからないこと大切と思う。
- ・色々と事例等で参考になった。
- ・スープ的なものは水分摂取量増になるので活用したい。
- ・イラストが解りやすく今後利用したいと思います。
- ・ひとりぐらしで栄養食に対しての考え方を大切にしていかななくてはと思い、バランスよく食べていこうと更に思いました。
- ・講演時間が少し長く感じられました。
- ・内容はとてもおもしろい。時間と場所も適切だと思う。
- ・栄養バランス良く食べる事。

## 8. 今後講演していただきたい先生やその他の意見

- ・その地域をよく知ることで、ただ低栄養を予防するのではなく、時期・季節、その土地でとれる地のものを活用した、対象者に合わせた対応が必要(皆同じ低栄養指導ではない)
- ・在宅を支援する中では多職種の見点と連携が重要であることがわかった。
- ・食べられない理由に応じた、自分でできる工夫を考えることが大切と思った。
- ・とても興味深い内容でわかりやすかったです。
- ・食の全てに興味があり参加しました。自分自身の食生活にも大変ためになりましたので今後の生活にぜひ活かしたいと思います。  
日頃の疑問なのですが、最近の宅配弁当のカロリー標示は信じられるものでしょうか。
- ・この度の貴重なご講演にもかかわらず、参加者が少ないのが勿体ない！と思いました。特に地域で直接的栄養指導が叶う医療や福祉や介護の専門職の方にもっと聞いていただきたいと痛感しました。今後の広報への取り組みも課題。在宅生活の継続に結び付く講演を期待します。
- ・介護拒否のある認知症高齢者の対応。
- ・場所はもやい館が車を停車しやすいので希望です。
- ・今後の講演は市報でお知らせください。
- ・在宅医療介護の分野の講演が聞きたいです。訪問分野で働き始めたばかりなので、どのような知識が必要なのか分かってない部分が多くざっくりとした回答ですみません。色々な講演を聞いて訪問分野の知識につなげていきたいです。
- ・老人や障害のある方への福祉制度等についてもふれてもらえればと思う。(介助技術にプラスして)

アンケートを通じて皆様からはたくさんのご意見ご感想を頂きありがとうございました。  
皆様から頂きましたご意見ご感想につきましては今後の講習会の参考にさせて頂きたいと思っております。